

技術士業務研究会／2024年（令和6年）9月度例会

☆開催日時：2024年（令和6年）9月13日（金） 19:00～21:30

☆開催場所：ZOOM を使った Web 例会につき、各自の PC 等でご参加願います

・開会挨拶／Web 例会注意事項（19:00～19:05） 部会長／担当幹事

・講演 1（19:05～20:10）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『 AI の光と影、シンギュラリティ、生成 AI 活用時代における情報管理のあり方 』

技術士（情報工学・総合技術監理部門） 野原 英則 氏

【概要】

2045 年 シンギュラリティの時代は本当に訪れるのか？生成 AI の利用はよい意味でも、悪い意味でも私たちの生活に大きな影響を与える。正しく使用するための情報管理やフェイクニュースやハルシネーション等、今後、リスク対応の重要度が増すであろう。これらの事例を挙げ、情報の確信や信頼性を確保し、倫理的観点から専門知識を私生活や仕事に適切に活用、管理することの重要性について述べる。

・講演 2（20:15～21:20）（講演 50 分、質疑応答 15 分）

『 ZEB 建築（ゼロ・エネルギー・ビルディング）への取り組み 』

技術士（衛生工学部門） 小林 陽一 氏

【概要】

我が国は2020年10月に、「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」ことを宣言した。業務部門（事務所ビル、商業施設などの建物）のCO2排出量は1990年度以降48%増と大幅に増えたため、2030年度までに51%削減を目指している。このためにはZEB建築の実現が必須となる。これを実現するための「建築物省エネ法」とZEB建築の定義を説明し、ZEB建築の実施事例、採用した省エネルギー技術などを紹介する。

・例会、見学会、宿泊研究会の予定／その他連絡事項（21:20～21:30）

担当幹事

☆Zoom による Web 例会参加方法

- ① 「Zoom」アプリをインストールしているカメラ・マイク・スピーカ付の PC またはスマートフォン・タブレットをご準備ください。
- ② 例会当日の Web 例会参加 URL は、参加お申し込み時に自動的に送信されるメールに記載いたします。
- ③ CPD 参加証と講演資料は、例会中に「ZOOM」のチャット機能を通じて配信いたします。スマートフォン・タブレットをご利用いただいている場合、資料のダウンロードができません。資料が必要な場合は、PC からご参加くださいますようお願い申し上げます。

◇講演会参加費 技術士業務研究会会員：無料 技術士業務研究会非会員：500 円
近畿本部パスポート保持者：無料
（日本技術士会近畿本部合格者祝賀会に参加された新合格者に配布）

例会後に請求書（振込先・振込方法を記載）を送付いたします。
支払期限：月末 振込手数料：自己負担

◇申 込 参加申込 URL からお申込みください。メールでの申し込み不可。

<https://docs.google.com/forms/d/1AG5g8EValzAaUIDXKej1Z7rK6eIM0ryJieAeZGadV-w>

【講師経歴】

野原英則（のはらひでのり）

<学歴>

1991年 福岡大学 経済学部経済学科 証券経済学専攻 修了

<職歴>

1991年 日鉄日立システムエンジニアリング株式会社入社、SI開発に従事

1998年 京セラ株式会社入社、社内コンピュータシステム開発、ネットワーク・情報セキュリティ管理業務に従事、その他、内部統制、経営企画、リスク管理・事業継続計画、コンプライアンス業務に従事し現在に至る。

<専門分野>

情報セキュリティ、ウィルス対策、個人情報保護、内部統制、事業継続マネジメント、通信ネットワーク（LAN, WAN, インターネット）、分散システム運用管理（自動運用、資産管理、バックアップ、ソフトウェア配布、ネットワーク管理）、TV/WEB/TEL 会議システム

<所属学協会>

日本技術士会

<資格>

技術士（情報工学部門、総合技術監理部門）、情報処理学会 認定情報技術者制度（CITP）、システム監査技術者、情報処理安全確保支援士・情報セキュリティアドミニストレーター、ネットワークスペシャリスト、第1種情報処理技術者、ISACA（情報システムコントロール協会）認定CRISC（Certified in Risk and Information Systems Control）、事業継続推進機構（BCAO）認定 事業継続主任管理士、第1級アマチュア無線技士

<趣味>

アマチュア無線

小林陽一（こばやしやういち）

<学歴>

1985年3月 京都大学大学院工学研究科建築学専攻修了

<職歴>

1985年4月 株式会社安井建築設計事務所入社

2023年4月 執行役員環境・設備部総括・ZEB&カーボンニュートラル推進担当

<専門分野>

建築設備設計

<所属学会・団体>

日本建築学会、空気調和・衛生工学会、建築設備技術者協会

<資格>

技術士（衛生工学部門）、一級建築士、設備設計一級建築士、建築設備士

<趣味>

旅行・読書・ガーデニング

以上